



# 2010年度 評価

## ① WWFジャパン チェックリスト評価

確認手段としてWWFジャパンのチェックリストを使用しています。

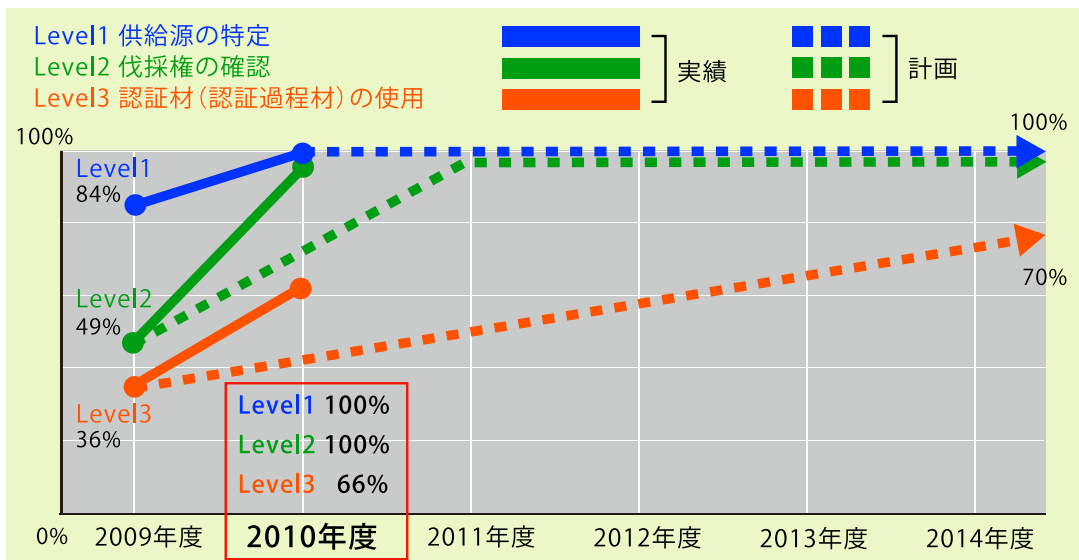
[▶ WWFジャパンチェックリストへのリンク](#)

### 自己評価

※調査対象は、ミサワホームの木材調達指針と同じく、木質系工業化住宅の構造体のみです。  
※年間木材使用量237.720m<sup>3</sup>、年間使用原木量475.440m<sup>3</sup>

チェックリスト評価	樹種	国	使用比率 (%)	チェックリスト評価	
				(樹種別) 得点	個別評価
合板	ラーチ	ロシア	25.3	28.1	D
	ダグラス	カナダ	2.0	95.4	A
	メランティ	マレーシア	1.6	15.1	E
	カロフィルム	バブアニューギニア	2.0	17.7	E
	カラマツ	日本	0.2	64.9	B
	メランティ	インドネシア	1.9	69.1	B
	アスペン/ポプラ(OSB)	カナダ	0.1	14.2	E
	計		33.0		
芯材・構造用集成材	ホワイトウッド	フィンランド	38.2	71.0	B
	SPF	カナダ	4.9	74.6	B
	トドマツ	日本	4.6	79.8	B
	計		47.7		
LVL	ポプラ	中国	5.7	62.8	B
	ラーチ	ロシア	1.1	26.1	D
	計		6.8		
その他工場調達	ホワイトウッド	フィンランド	6.3	66.7	B
	トドマツ/カラマツ	日本	5.9	79.2	B
	ベイヒバ	カナダ	0.3	0.0	E
	SPF	カナダ	0.04	0.0	E
	計		12.5		
総合計			100.0	58.2	C

## ② 3段階のレベル達成状況



## ③ WWFジャパンのコメント

昨年度に引き続き、WWFジャパンのチェックリストを活用した包括的な評価と情報公開を行った、ミサワホームの取り組みを高く評価します。

2010年度の実績結果では、Level 1目標を予定通り達成、Level 2目標を1年早く達成するなど、大きな前進がありました。また、チェックリストを利用した評価での総合計が58.2ポイントと、昨年度比で10ポイント以上の進捗がみられた一方で、前年度から引き続いて情報の不足がみられる製品もあります。

こうした製品を中心に、引き続き取引先からの協力を得て、森林管理の詳細の把握に努めることが必要です。

生物多様性に配慮した調達を達成するために、経年で得られた評価結果も活用し、今年度も着実な取り組みを行うことを期待します。

WWFジャパン自然保護室森林担当プロジェクトリーダー 橋本 務太 (はしもと むたい)